

Hello峰山

【QRコード】
京丹後市ホームページ内
「Hello 峰山」掲載サイトへ



貸ぎやらりー・ありやま オープン!

荒山未来塾が空き店舗を活用して手がける「貸ぎやらりー・ありやま」がオープンしています。

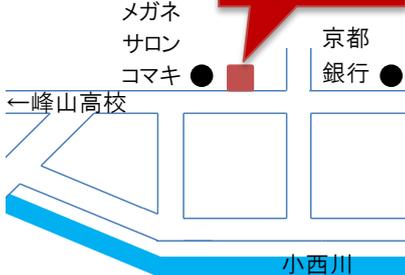
誰でも気軽にアートを楽しめる機会をつくり、若者の感性を育むことを目的としており、通学の高校生などの目に留まる立地にこだわり、区外でのオープンとなりました。

「自分達の活動を見て、身の回りの景観や安全安心について、区民だけでなく京丹後市民誰もが広く考えを巡らせてほしい」との思いから、「できる時に、できる人が、できることをする」という方針のもと、草刈りやストッパマーク塗り等の活動をされています。組織の内外を問わず、自発的に活動する市民が増えており、「市民の気持ちを育てるまちづくり」を目指す荒山未来塾の努力が少しずつ実を結んでいます。

「貸ぎやらりー・ありやま」は、峰山町堺33番地に開設。出展者の負担は電気代(千円/週)のみで、会場使用料は無料。申込は090-12592-12653(代表・荻野真作)まで。



ぎやらりー・ありやま
(旧あんだんて)



空き家の活用を探る

空き家の活用をテーマにした峰山町区長会の管内研修会に、22名の区長が参加しました。

丹後暮らし探求舎は、移住希望者の相談窓口として活動しています。移住者にとって心地いい居場所

(空き家)と地域社会(人間関係)が大切であることや、地域社会に対してポジティブな移住者が多いことを知りました。また、空き家については、住居としてのみでなく地域交流の場所など多様な活用を考えなければならないと学びました。

三重・森本里力再生協議会は、平成25年に大宮町の三重区と森本区で結成されました。空き家の活用住民座談会を開催し、「農業などの担い手として移住者を増やしたい」「婦人会等の活動拠点として利用してゆく」という活用方針をまとめておられます。昨年には移住促進特別区域に指定され、今年4月にはお試し住宅が完成し、農業への従事を希望する移住者が入居されています。

峰山町においても、今後の移住者受け入れのために、物件の状況が良いうちに空き家の活用を考えていかなければなりません。

また、昨年、峰山町泉にオープンした日進製作所創業記念館も訪問しました。地元にも多くの雇用を生み、社員を大切する創業者の(故)錦織米市翁(にしこりよねいち)の想いを後世に語り継ぐため建設されました。錦織氏の数々の名言などが展示され、大きな地域貢献を頂いたことに改めて思いを馳せました。



8月3日(土) 丹後夜の市 開催!

丹後夜の市

2019年8月3日(土)

午前11時から午後9時にかけて開催されます。

峰山町の小西川沿いから御旅市場を抜け、金刀比羅神社までを会場としており、まちなかを周遊する祭りとなっています。

それぞれ羽衣エリア、浪花エリア、金刀比羅エリアと分けられ、露店やライブ、ストリートパフォーマンス等を楽しむことができます。

メインステージのある金刀比羅エリアでは、プロBMXライダー高木聖雄さんによるパフォーマンス「1040 BMX SHOW」が披露されます。また、網野高校の生徒が企画運営する「リアル謎解きゲーム」も猫様からの挑戦状など、子どもから大人まで遊べる企画も開催する予定です。

その他のライブ、出店等の情報はホームページやフェイスブック等で確認することができます。

「丹後夜の市」は、「飛天」が生まれ変わった新たな企画です。ぜひ足をお運びください。



丹後夜の市
2019
WEB サイト

峰山町の人口

単位: 人

	R1.6末	前月比	R1.5末
0歳～14歳	1,471	-1	1,472
15歳～64歳	6,775	-9	6,784
65歳～	3,917	-5	3,922
合計	12,163	-15	12,178